

令和2年度 定期作況報告

(7月20日現在)

北海道立総合研究機構 農業研究本部
畜産試験場

I 気象概況

6月下旬：平均気温は14.0℃で平年よりかなり低かった。降水量は平年比181%で平年よりやや多かった。

日照時間は平年比3%で平年よりかなり少なかった。

7月上旬：平均気温は19.0℃で平年並みであった。降水量は平年比100%で平年並みであった。日照時間は平年比120%で平年よりやや多かった。

7月中旬：平均気温は17.8℃で平年よりやや低かった。降水量は平年比31%、日照時間は平年比75%で、いずれも平年よりやや少なかった。

以上のことから、本期間は平年と比較して気温はやや低く、降水量は平年並み、日照時間はかなり少なかった。

	6月下旬			7月上旬			7月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	14.0	16.8	△2.8	19.0	18.9	0.1	17.8	19.6	△1.8
最高気温 (°C)	16.9	22.5	△5.6	24.2	24.2	0.0	22.9	24.8	△1.9
最低気温 (°C)	11.7	12.0	△0.3	14.5	14.7	△0.2	14.2	15.4	△1.2
降水量 (mm)	57.0	31.5	25.5	50.0	49.8	0.2	16.5	52.4	△35.9
降水日数 (日)	7.0	4.5	2.5	5.0	5.0	0.0	5.0	4.6	0.4
日照時間(時間)	1.7	52.0	△50.3	51.3	42.9	8.4	31.4	42.0	△10.6

注1) 各数値は旬の平均または合計。△は減を示す。

注2) 平年値は前10か年の平均値。

注3) なお、本年4月30日に畜試場内のマメダスが故障したため、4月1日より本年値、平年値ともにアメダス(新得町)のデータを用いている。

Ⅱ 作 況

1. 牧草 採草型チモシー (2 番草)

作 況：平年並

事 由：7月20日現在の草丈は、2年目草地が平年と比べ6cm高く、3年目草地は1cm低かった。
以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
草丈 (cm) (7月20日)	59	53	6	51	52	△1
生育日数 (日)	38	35	3	38	35	3

注 1) 平年値は2年目草地が前7カ年のうち最豊年(平成27年)及び最凶年(令和1年)を除く5カ年の平均値、
3年目草地は前7カ年のうち最豊年(平成26年)及び最凶年(平成29年)を除く5カ年の平均値。
2) △は早または減を示す。

2. サイレージ用とうもろこし

作 況：良

事 由：7月20日現在の草丈は平年値より52cm高い210cm、葉数は0.7枚多い14.8枚であった。草丈は平年値の標準偏差の2倍を上回り、平年比133%と順調な生育が認められる。
以上のことから、目下の作況は「良」である。

調査項目	本年	平年	比較
草丈 (cm)	210	158	52
葉数 (枚)	14.8	14.1	0.7

注 1) 平年値は前7カ年のうち最豊年(平成26年)と最凶年(平成28年)を除く5カ年の平均値。
2) △は減または早を示す。
3) 供試品種は「チベリウス」。